



自ら立ち ともに 未来を拓く生徒

# 新川西中学校だより

令和6年度7月号

7月25日(木)

通算420号

HP アドレス : <https://www.shinkawanishi-j.sapporo-c.ed.jp/>

## 1学期を終えるに当たって 校長 相沢 克明

保護者及び地域の皆さま、日ごろから本校の教育推進に対し、ご理解・ご協力・ご支援をいただきありがとうございます。おかげさまで、本日(7月25日)、1学期終業式を迎え、明日からは1か月間の夏休みに入ります。この1か月間は、生徒たちがご家庭や地域で大半の時間を過ごすこととなります。生徒たちはもとより、ご家庭や地域の皆さまにとっても、子どもたちの元気な歓声や姿が心地よく思われる、そんなステキな夏となるよう願っております。この場では、終業式の際に「1学期を終えるに当たって」と題し、私から生徒たちへ語りかけたメッセージの概要を共有させていただきます。

### 1 本日で1学期終了！

この4か月、皆さんにとっては、どのような日々だったでしょうか。少し振り返ってみたいのですが、始業式での私の呼びかけを覚えていますか。「学校の主人公は一人一人の生徒。その生徒全員が安心して、安全な毎日を送ることができる学校にしよう」「そのために、いじめは「しない・させない・許さない」学校生活を送ろう」—こんなお話をしました。そのような学校生活を送る秘訣は、何かあった時に、積極的に自分から声を上げること、周囲の人たちは相手の声に耳を傾けること、そして、そんな中から相手のよさを見つけることなどですが、皆さんは、そんな毎日を送ってきましたか？

### 2 さて、明日からの夏休みに何をするか？

宿題や受験勉強など、皆さんの頭の中には「やらなければならない」ことが思い浮かぶと思います。まずは、それらにしっかりと取り組もう、そのために規則正しい生活をしようと思いを新たにしているとありますが、実際には、計画通りに進まず、そんな「自分が嫌」になるということもよくあります。では、どうするか。時間はあります。「やらなければならない」ことに加えて、「自分がやりたいこと」(人それぞれ、なんでもいい)にも挑戦してほしいと思います。「自分がやりたいこと」であれば、おそらく、人に言われなくても、よりうまくいくためにはどうしたらいいかと自ら探究することが多くなるはず。実はこの経験が「自分への自信」につながります。「自分への自信」が増せば、逆に、「自分が嫌」という思いは小さくなります。この「自分への自信」こそが、長い2学期の学校生活に向けたエネルギー源となるのです。是非とも、夏休み中に、このエネルギーをしっかりと補充してほしいと思います。

### 3 でも、忘れてはいけないことは？

「唯一無二の今しかない、中1、中2、中3の夏を満喫してほしい」—メリハリのある生活を送ってほしいと思います。ただ、熱中症や交通事故、水の事故など、自然からの挑戦や、SNSや薬物乱用など社会からの誘惑には最大限の注意が必要。心の隙を作らず、「自ら危険を予測し、自分の安全を確保する夏」にしてほしいと願っています。誘惑に負けそうなときは、必ず、周囲の大人にSOSを発信することです。

### 4 明日から夏休み！

当たり前ですが、過去は変えられないけど、未来は創造できます。是非、未来につながる、今、この瞬間をプラスにとらえる夏を過ごしてください。ただ、長い夏休み、何があるか分かりません。もし、どうしても辛くなったら、誰でもいいからSOSを出してください。そのためにも、皆さんに配付した「相談窓口周知カード」は、いつでも取り出せるよう常に持っていてください。併せて、いざという時のために、24時間子供SOSダイヤル「0120-0-78310」(なやみいおう)だけは覚えておきましょう。ひと夏を経てそれぞれに成長した生徒の皆さん全員と8月26日に笑顔でお会いできることを楽しみにしています。

# 「1学期の反省と夏休みに向けて」2年4組 代表生徒

私が1学期に頑張ったことは2つあります。1つ目は委員会活動です。委員会活動で特に頑張ったことは、宿泊学習に向けての事前学習や当日の準備です。当日に私が代表生徒として感謝の言葉を伝える場面があり、とても緊張しましたが、それまでのキャンペーン活動や結団式で話す力をつけたおかげで自分の言葉でしっかり感謝の気持ちを伝えることができました。

2つ目に頑張ったことは勉強です。1年生の時は自分から進んで勉強することがなかったけれど、2年生になり、自分の成績と向き合い、家での勉強量を増やすことにしました。そのおかげで単元テストの点数を伸ばすことができ、1学期の成績も1年生の頃より上げることができました。反省点は得意教科と苦手教科に勉強量の偏りが出てしまい、定期テストではあまり良い結果を残すことができなかったことです。

1学期の反省を生かし、夏休みに向けて頑張ることは、夏休み明けのテストに向けての勉強です。そのために夏休みの宿題は早めに終わらせて、すぐにテスト勉強に移れるようにしていきたいです。夏休み中は部活動が盛んになるので、勉強と部活動の両立がしっかりできるようにしたいです。部活動では先輩方の多くが引退し、2年生である私が部を支えていく立場になり、今まで先輩方に頼りっぱなしになっていた私は1年生の子に何か聞かれたときに「わからない」とよく言ってしまいます。そのことを改善していくためにまず、「わからない」と口にする前に、自分で考えてそれを口にするようにしていきたいです。それに今まで先輩方が私に優しくしてくれたことを今の1年生にもできるように、夏休みのうちに課題を克服し、自分から行動していきるように頑張っていきたいです。

## 楽しく、充実した夏休みを過ごすために

夏休み中の事故を防ぐために、御家庭で以下のことをお子様と確認していただきたいと思います。

- ① 十分な睡眠やこまめな水分補給など、熱中症予防を心がける。
- ② 道路を横断する時や自転車で移動する時など、周囲へ注意を払い、交通事故に気を付ける。
- ③ 海や川といった水辺では、その危険性を理解し、十分に注意して過ごす。
- ④ SNS やインターネットの使い方などを改めて確認する。

御協力よろしくお願いたします。

## 8月の予定



1日(木)	学校徴収金引落日
8日(木)	学校徴収金引落日(再)
18日(日)	資源回収日
25日(日)	北海道マラソン給水ボランティア
26日(月)	2学期始業式、教育実習開始 部活動一斉休養日
27日(火)	立候補者責任者打ち合わせ 第3回選挙管理委員会
28日(水)	学校祭PJ会議③ 選挙運動開始
29日(木)	生徒支援・いじめ防止委員会 音響照明講習会(体育館)
30日(金)	職員会議・完全下校

## 夏季休校日について

札幌市教育委員会の取組を受け、本校では、8月13日(火)から15日(木)までの3日間を夏季休校日としております。この3日間は学校に教職員や日直代行員が不在となり、電話もつながりませんので、御了承願います。

なお、夏季休業中の電話対応は次の通りです。 平日 8:20~16:50 ※夏季休校日を除く

土日祝日 8:30~16:00



## 令和6年度スローガン

生徒の声を聴き、誰一人取り残すことなく「自分が大切にされている」と実感できる学校へ

